

目標達成計画

作成日: 平成 24年 4月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	議事録の工夫や市職員の参加で会議の内容を充実させて参加者の理解が深まるようにしたい	年2～3回程度	・持ち越しの課題の経過報告を含めたレジュメ作成をする。 ・市職員や他のグループホーム職員にも推進会議参加の要請をしてみる。	12ヶ月
2	35	火事だけでなく地震や水害時の初動が確実に全職員が出来る様にする	年1～2回	・火災想定避難訓練だけでなく、地震・水害時も想定して避難訓練実施する。 ・職員ミーティング時にも災害発生時の初動マニュアルを見直し、全職員で対応を確認する。 ・年に1～2回、消防職員を招いての訓練を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。